

2017年度 さくらんぼ通信



名古屋短期大学 保育子育て研究所
 桜花学園大学 教育保育研究所
 子育て交流会 発行

<絵本の紹介>



「コロちゃんはどこ？」 エリック・ヒル 作
 ご飯の時間になったのにコロちゃんがいません。
 お母さんは、ピアノの中、ベッドの下、たんすの中…などあちこちさがしまわります。隠れていたのはコロちゃんではなく、別の動物でした。何が隠れているのかを見るのも楽しみな仕掛け絵本です。
 仕掛け絵本の面白さが楽しめる一冊です。
 (太田早津美)

日増しに寒くなってきましたが、お天気の良い日は紅葉を見ながらのお散歩も気持ちがよいかと思ひます。おにぎりやサンドイッチのお弁当をもってお出かけしてはいかがでしょうか？



☆ ★ ☆ ★ ☆ ★ 2017年度12月・1月 交流会予定 ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★

月日	曜日	内容	対象年齢	月日	曜日	内容	対象年齢
12月1日	金	交流会	0歳	1月10日	水	交流会	2歳
12月4日	月	※幼稚園ホール(クリスマス会)		1月11日	木	支援室開放	
12月5日	火	交流会	3歳	1月12日	金	交流会	3歳
12月6日	水	交流会	1歳	1月15日	月	支援室開放	
12月7日	木	支援室開放		1月16日	火	交流会	2歳
12月8日	金	交流会	2歳	1月17日	水	交流会	1歳
				1月18日	木	支援室開放	
				1月19日	金	交流会	0歳
				1月22日	月	支援室開放	
				1月23日	火	交流会	1歳
				1月24日	水	交流会	3歳
				1月26日	金	交流会	2歳
				1月29日	月	支援室開放	午後14時
				1月30日	火	交流会	1歳

12月4日(月)※幼稚園ホールです。
 幼稚園ホールは正門を入れてすぐ右側です。
 幼稚園の門は必ず保護者が開閉し施錠してください。幼稚園バスが出入りしますので、くれぐれも事故のないよう子どもさんから目を離さないようにお願いします。



さくらんぼ通信やホームページなどで開催日・内容などをご確認の上ご参加ください。

時間：9時30分～10時30分の間で受付しています。

9時30分～11時30分まで利用できます。

場所：7号館 1階 プレイルーム

URL：<http://www.ohkagakuen-u.ac.jp/koso/home.html>

レストランで、病院の待合室で、電車の中で動画を見ているお子さんの姿をよく見かけます。情報化社会の弊害として“活字ばなれ、本ばなれ”が言われるようになってきました。

季節は秋、“秋の夜長”は“絵本の読み聞かせ”が他の季節より多くなっているご家庭も多いでしょう。絵本の魅力は、“想像できる”ことです。主人公の気持ちになって感じたり、動かない絵からいろいろな場面を頭の中に描いてみたりします。他人を思いやる心も善悪の判断も想像力から生まれると言われます。

子どもの読書の始めは“絵本”でしょう。ですから、大人は子どもが絵本に出会う場所と機会を作ってあげましょう。

決して上手に読めなくてもいいのです。お父さん・お母さんの声で自然な読み方でいいのです。お子さんは、読み聞かせをしてもらうことで言葉のリズムや会話のおもしろさを楽しむことができます。

楽しさが分かるようになると“もう一回”とせがみます。それに答えてあげてください。

こうして何度も読んでいるうちに読み手の感情が絵本に移入されて読み聞かせも上手くなっていくでしょう。

毎週1冊の絵本を紹介するラジオ番組があります。その冒頭でこんな言葉が話されます。「絵本は生まれたばかりの赤ちゃんから、大人まで年齢制限なしに楽しめるメディアです」(途中、略) どうぞ、お父さん・お母さんも“絵本大好きに”になって下さい。

荒川 良子



《 おやこであそぼ 》

『ひげじいさん～クリスマスバージョン～』

【歌詞】	【遊び方】
① トントントン	①両手をにぎり、上下交互に軽く4回たたく
② 星の夜	②頭の上で両手をキラキラする
③ トントントン	③ ①と同じ
④ ベルが鳴る	④両手をにぎり、ベルを手に持ち鳴らす真似をする
⑤ トントントン	⑤ ①と同じ
⑥ トナカイさん	⑥両手を広げて頭の上へのせ、トナカイのつのを作る
⑦ トントントン	⑦ ①と同じ
⑧ そりを引く	⑧両手をにぎり、そりを引く真似をする
⑨ トントントン	⑨ ①と同じ
⑩ サンタさん	⑩サンタさんが袋を肩にかつぐ真似をする
⑪ みんなのところへ	⑪片手ずつ、胸にクロスさせて当てる
⑫ プレゼント	⑫どうぞとプレゼントを渡す真似をする



❖支援室の交流会でもおなじみのトントントンアンパンマンの、クリスマスバージョンの手遊びです。☆クリスマスに合わせて、お子さんとにぎやかに楽しんで遊んでくださいね！

(スタッフ 近藤 愛)